



# なかじまMind

【学校教育目標】自分の可能性を信じ、新しい時代を心豊かで、たくましくしなやかに生きる生徒の育成

【キーワード】『考動』と『協学』

文責：湊口

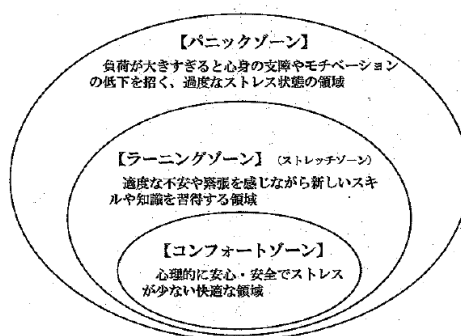
いよいよ2学期を振り返る時期となりました。2学期は、一番長い学期ではありましたが、様々な行事があり、気が付くともう終わりを迎えようとしています。時間の経過の速さを実感しているのではないのでしょうか。さて、始業式で「はじめ・中・終わり」の「中」で例えた2学期です。どのような「中」を詰めるかで1年間を終える時の成果に大きな差がでます。生徒の皆さんは、どんな2学期を過ごしたか、自身で振り返ってみましょう。

## ☆成長のため、少しの負荷で「昨日より少し成長した自分に」☆

今年度、指定を受けた道徳教育において大変お世話になった岐阜聖徳学園大学の山田教授の論説に、「なるほど、納得だ」と思う文章がありました。ミシガン大学ビジネススクール教授のノエル・M・ティシー氏が提唱した概念を引用したものです。

人の成長は3つのゾーンによって変化するというものです。まず、「コンフォートゾーン」です。心理的に安心安全でストレスが少ない領域です。精神的な安定は得られますが、現状維持を続けていることになるため、新たな挑戦や成長につながりません。一方、「パニックゾーン」では、負荷が大きすぎて、自分のスキルや知識ではまったく太刀打ちできない、限界を超えている状況です。成長や学びが期待できない過度なストレスを受けている状況です。そこで、授業等では「ラーニングゾーン」という未経験の領域やハイレベルな要求が適度にある領域が重要であるという考えです。不安を感じたり負荷をかけられたりもしますが、これまでの経験を活かしながら挑戦することができます。人は一定の状況を維持しようとしませんが、適度な負荷を与えられた時、新しい刺激や知識を得た状況になった時こそが、成長のチャンスです。

では、「ラーニングゾーン」で頑張るにはどうすればよいかをさらに調べてみると、



- ・スモールステップを重ねていく
  - ・同じ目標に取り組む仲間を作る
  - ・他者からフィードバックをもらう
- 等の方法があります。

りました。これは、授業で友達との『対話』を積み重ね、新しい、深く、広い学びを得る『協学』の姿と重なりますね。

また、適度な負荷をかける状況を自分自身で意識するにはどうすればよいのでしょうか。プロテニスプレーヤーの佐藤直子氏の昨年の講演の中で錦織圭選手を育てたコーチの言葉や、最近テレビでのドジャースのロバーツ監督のインタビューを思い出しました。それは、『今日の自分が昨日の自分より勝っていること』です。昨日より、1点、1cm、1回でも多い自分であるように。

## ☆中島で育ち、中島を愛する生徒に☆

2学期は、本校生徒は『中島』で育まれていることを実感する機会が多くあったと感じました。『中島』といえば「祭り」「演劇」です。

まず、30周年を迎えた「演劇堂」の舞台に立ち、オーケストラをバックに一般のお客様に合唱を披露したことです。演劇堂の大舞台に立ち全校生徒で合唱するという貴重な経験をさせて



いただきました。当日、大会と重なる生徒もいましたが、会場内に歌声を響かせることができました。緊張の面持ちでしたが、プロの仕事を垣間見ることもできました。

また、道徳発表会の2年生の授業では、郷土の伝統と文化について考えたのですが、資料をきっかけとして自分事として考えました。感想に、「二十日祭りが好きなのに、中島に残りたいと思わない人がいて、もやもやしています。だから、自分は中島町に残りたいと思いました。」等、中島愛に溢れる感想が多く見られました。

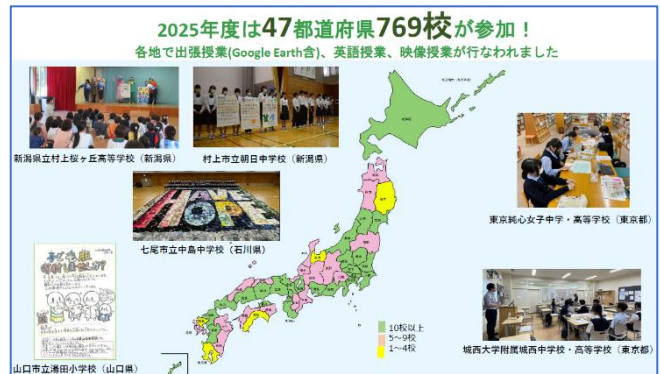
【←演劇堂おしゃべり音楽館リハーサル】

## ☆体験こそが成長のチャンス！☆

今年の“服のチカラプロジェクト”は3年目を迎え、七尾市内全小中学校へ拡大しました。本校では、ユニクロの店長さんから、このプロジェクトの趣旨や集めた子供服がどのように活用されるか等を学ぶ機会がありましたが、他校の児童生徒の皆さんにもこれを理解して協力してもらわないと意味がないと考え、生徒会役員がプレゼンを作成しお願いに回りました。そして、先日、お礼と成果の報告を作成し全小中学校を回り、このプロジェクトが終了しました。

この体験は、自分の想いや考えを伝えることの難しさを知ると同時に、どう発信すればよい

かと工夫することを学び、成長する良い機会となりました。【↓プロジェクト事務局通信 vol.3より】



## □『栄光の記録』□

【全能登中学校体育大会新人バドミントン大会】

女子団体 第3位

【第47回石川県ジュニアバドミントンダブルス大会】

1年女子優勝 1年 干場 優莉 山崎 唯愛  
第3位 1年 高澤 志帆 宮森 優衣

【第42回管打楽器ソロコンテスト石川県大会】

銀賞 3年 菊澤 光 井田 菜々美

【第40回献血・献眼・献腎・献髄・薬物乱用防止啓発に関するポスター】

入選 1年 宮森 優衣 2年 谷口 なる花

【いじめ防止標語コンクール】

最優秀賞 3年 山本 凧紗  
優秀賞 3年 中村 渚  
佳作 3年 笠井 美玖

【ゴミポイ捨て防止PRポスター募集】

銀賞 2年 松本 絆愛  
銅賞 1年 関塚 千紗



## □保護者の皆様へ□

### 1 2学期教育個別懇談 について

生徒の2学期における学校の様子をお知らせする「通知表」は、24日の終業式の後、生徒に直接手渡しします。しかし、保護者の皆さんで学校の様子が気になる方や、家での様子について相談したい方については、個別の懇談をします。学級担任を通して、実施希望の調査用紙が配付されていますので、ご都合の良い時間帯をお知らせください。

なお、学校での様子から学級担任が保護者の方と相談したい場合、懇談実施依頼がある場合がありますことをご理解ください。

※12月24日(水)は、13:40頃下校の予定です。

### 2 中島コミセン改修 について

本校建物1階において、地震によるひび割れ等の改修工事が予定されています。中学校の教育活動には影響はありませんが、多目的ホールや1階トイレ等の利用に制限がある場合がありますので、お気を付けください。

### 3 松山市立中島中学校よりみかんをいただきました！

昨日、愛媛県松山市立中島中学校様よりみかんをいただきました。これは、2年生が職場体験で収穫したものです。さらに、その収穫したミカンをつつ丁寧に磨き箱詰めして本校へ送ってくれました。美味しくいただきたいと思い、生徒に配付しました。本当にありがとうございました。

「中島中でなければ体験できないこと」がたくさんあります。お隣の演劇堂における様々な公演を鑑賞できることもその一つです。先日の、俳優仲代達矢さんの逝去のニュースは驚きましたが、最後の公演を見ることができたことは、大切な財産になったと思いました。

## Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

\*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

